

**敵基地攻撃は、全面戦争への危機！
大軍拡・大增税NO！市民の命と生活を守れ！**

3月「19の日」行動



岸田内閣は安倍元首相の国葬強行・統一協会との癒着・政治と金の問題・物価高騰などをめぐって、国民の批判を浴びています。なにより、これらの問題を前向きに解決する気のない姿勢に、国民からの支持率は下がったままです。さらには、円高・物価高騰が国民の生活を襲い、年金の減額・高齢者医療の負担増・労働者の賃金は上がらないなど、国民の命と生活は危機にさらされています。そういった中で、敵基地攻撃の可能な中距離ミサイルの爆買いなど、軍事費を増大させ、国民の負担増と社会保障削減を企んでいます。「反撃能力」と称した表記は、反撃という言葉に関わらず、実態は真逆の「先制攻撃」を含んでいます。マスコミはこの事実や深刻な影響をともに報道せず、国民に真実が伝わらないまま推移しようとしています。みんなで大軍拡反対、憲法9条守れの声をあげましょう。今こそ憲法9条を守り、集団的自衛権を容認しない事が求められています。新たな「大軍拡・大增税NO！」の署名と対話に取り組みしましょう。19日には多くの仲間と共に声を上げましょう。

とき **3月19日(日)**

午後4時30分～ 街頭演説

午後5時00分～ デモ出発

ところ 京都市役所前(御池通側歩道)

呼びかけ 京都憲法共同センター